



1/5 新年賀詞交歓会を開催

恒例の新年賀詞交歓会を市文化センターで開催しました。開会に先立ち、アトラクションとして、社会人落語家 二松亭ちゃん平さんによる落語が行われ、新春の初笑いとなりました。

賀詞交歓会では、市長あいさつに続き、来賓あいさつ、続いて叙勲受章者への記念品贈呈、自治功勞者表彰、高額寄附者への感謝状贈呈のほか、第7回常陸大宮大賞の表彰(10ページ参照)を行いました。

《常陸大宮市表彰条例による自治功勞表彰者》

元市議会議員 金子 卓 さん

また、会の最後には、12月に開かれた「全国高校生花いけバトル茨城大会」を勝ち抜き、全国大会の切符を手に入れた県立小瀬高等学校生徒による花いけバトル競技の実演が行われ、規定の5分間で完成した生け花に大きな拍手が贈られました。



▲小瀬高校の岡崎諒さん(3年)と桑名真緒さん(3年)による「花いけバトル」の披露の様子

令和4年に

瑞宝双光章

岡崎 岑夫 さん

(教育功勞)

昭和32年に常澄村立稲荷第一小学校(現水戸市)に奉職後、平成6年に水戸市立新荘小学校長として退職されるまで長きにわたり熱意にあふれた指導を行い、児童の学力向上や地域社会の発展に尽力されました。また、茨城県校長会中央ブロック校長会連絡協議会長として、教育の現状に対する深い理解と識見を生かし、茨城県の学校教育の振興にも寄与されました。



黄綬褒章

平塚 たま代 さん

(看護業務功勞)

平成8年から現在まで社会福祉法人若葉会特別養護老人ホームみのり園に看護師として勤務され、長きにわたり入所者の健康管理全般に尽力されています。常に入居者の立場に立ち、可能な限り居宅生活へ復帰させることを念頭に、豊富な経験と知識を生かし、質の高い看護サービスの提供に努められるなど、高齢者福祉の向上に貢献されました。



瑞宝双光章

神賀 穰一 さん

(教育功勞)

昭和32年に大子町立宮川中学校に奉職後、市内では大宮中、美和中、大宮第一中、大宮第二中学校に勤務されました。平成7年に大宮町立第二中学校長として定年退職されるまで長きにわたり、教員として情熱と真心を持って、生徒の学力・体力の向上や生徒指導、地域に根ざした学校づくりに専心され、学校教育の発展に貢献されました。



瑞宝小綬章

綿引 義久 さん

(地方自治功勞)

昭和48年に茨城県に奉職後、総務部企画監、高齢福祉課長、総務部出資団体指導監、企画部次長、総務部理事兼行財政改革・地方分権推進室長、会計管理者などの要職を歴任され、長きにわたり地方自治の発展に貢献されました。また、平成23年の退職と同時に常陸大宮市副市長に就任され、豊かな行政経験と卓抜なる識見をもって行政運営に大きく寄与されました。



叙勲・褒章を受章された皆さん(順不同)

瑞宝双光章

軍司 藤雄 さん

(郵政事業功勞)

昭和30年に事務員として千葉県市川郵便局に奉職され、小瀬郵便局局長代理を経て、平成7年に美和郵便局長として退職されるまで、長きにわたり職務に奮励されました。郵政事業の重要性を深く認識し、業務知識の取得やお客様への適切な対応に努めました。また、郵便局長として、部下の育成にも尽力するなど、郵政事業の発展に貢献されました。



瑞宝双光章

小林 修 さん

(教育功勞)

昭和31年に水府村立染和田中学校(現常陸太田市)に奉職後、市内では大宮第一中学校、大宮小学校、楡沢小学校に勤務されました。平成6年に瓜連町立瓜連小学校長(現那珂市)で退職されるまで長きにわたり、明確な教育理念と広い識見を持ち、児童生徒の健全育成に尽力され、また、教育研修センター勤務の経験を生かし、教職員の指導力の向上にも貢献されました。



瑞宝単光章

吉田 寛 さん

(防衛功勞)

昭和44年に航空自衛隊に入隊、平成17年に准空尉として退職されるまで、長きにわたり国家防衛の重要性を認識し、領空防衛に精励、始終誠実かつ積極的に職務を遂行されました。主に警備技術員として、基地の警備業務に昼夜を問わず自発的に奮励、また部隊の任務遂行のため隊員指導や上司の補佐に努めるなど、航空自衛隊の充実発展に貢献されました。



瑞宝単光章

篠根 俊英 さん

(郵政事業功勞)

昭和49年に郵政事務官として奉職され、令和3年に日立郵便局集配営業部副部長として退職されるまで長きにわたり職務に精励されました。在職中は主に郵便外務事務に従事され、郵便事業の社会的重要性和公共的使命を深く認識し、郵便物を正確かつ迅速に配達するため、業務に奮励して、郵政事業の発展に貢献されました。



瑞宝双光章

菊地 美代治 さん

(教育功勞)

昭和30年に鹿島町立豊津小学校(現鹿嶋市)に奉職後、市内では楡沢小、諸富野小、盛金小、北富田小、野上小、長田小学校に勤務されました。平成7年に大子町立池田小学校長で退職されるまで長きにわたり、心身共に健全な児童生徒の育成に尽力されました。また、体験を重視した教育の実践により、地域振興にも多大な貢献をされました。



瑞宝双光章

宮本 博行 さん

(警察功勞)

昭和43年に三重県巡査として奉職以来、平成22年に三重県警察本部刑事部鑑識課を警視で退職されるまで、長きにわたり警察職務に精励されました。在職中は主に刑事部門で活躍され、詐欺、横領等の知能犯罪や選挙違反取締り等を担当し、豊富な経験と強い正義感を持って数多くの事件を検挙・解決され、公共の安全と治安の維持のため多大な貢献をされました。



瑞宝単光章

内田 健一 さん

(国勢調査功勞)

昭和55年以来、9回にわたり国勢調査に調査員として従事されました。また、農林業センサス8回、茨城県農業基本調査9回など数多くの統計調査にもあたられ、常に円滑かつ正確に調査を遂行して統計業務の推進に貢献されました。さらに消防団員として長きにわたり地域防災に尽力されたほか、農業委員会委員を14年間務めるなど、農業発展にも尽力されました。



旭日単光章

杉山 静 さん

(地方自治功勞)

昭和54年から平成11年まで長きにわたり大宮町議会議員として、町の発展に寄与されました。その間、議会副議長、議会運営委員会委員長、文教厚生常任委員会副委員長等の要職を歴任され、町議会の円滑な運営に努めるとともに、大宮農村環境改善センターの設置に尽力するなど、地方自治の発展と地域住民の福祉向上に貢献されました。



※受章者のうち、掲載の承諾を得られた方についてご紹介しています。(死亡叙勲を除く。)